



Weekly Report

2013.3.21 No.2649

国際ロータリークラブRI会長テーマ
RI会長 田中 作次

奉仕を通じて平和を

真岡ロータリークラブ会長テーマ
真岡ロータリークラブ会長 石田 順一

ロータリーを学び
元気なクラブを作ろう



国際ロータリー第2550地区
真岡ロータリークラブ

司会
点鐘
ロータリーソング
ゲスト

SAA 金子正男君
会長 石田 順一君
奉仕の理想
花王株式会社 栃木工場長 山下 博之様
花王株式会社 グループリーダー 三田 健二様
米山奨学生 楊 林様

会長挨拶

会長 石田 順一君

本日の例会は、山下様に卓話を頂戴いたします。御多用の中誠に有難ございます。後程お願申し上げます。そして米山奨学生の楊さんも駆け付けて頂きました。どうぞ楽しんでいって下さい。花王さんは、明治20年に創業されまして、123年の老舗企業でございます。2000種類以上の製品を作っている、売上は1兆2000億円以上あるそうです。なぜ知っているかと言いますと、今週の日曜日、朝の番組で「がっちりマンデー」を見ましたら花王さんが放映されていたので、さわりだけお話をさせて頂きました。それに私の家では花王さんの商品の大きなファンで御座います。付け加えさせていただきます。さて、「春分の日」も過ぎました。春分は、皆様も御承知の通り地球上の昼と夜の長さがほぼ等しくなると言われます。この日を境にして夏至まで昼間が徐々に長くなり、夜が短くなって行きます。日本で昼夜がほとんど等しくなるのは、春分より3日前のようです。昭和23年に「国民の祝日に関する法律」により、春分の日は「自然をたたえ、生物をいつくしむ日」と制定されました。春分の日こんな意味があるとは知りませんでした。春分の日は、旧暦2月の中気で、お彼岸の中日でもあります。真西に日が沈むこの日真西に沈む太陽は極楽の東門に入ると伝えられていることから、この日の太陽を拝むと、浄土の東門を拝むことになり、極楽浄土は十万億土を隔てたところにあるといわれ、この極楽が最も近くになる日が彼岸の中日と考えられております。この日に御先祖の霊を供養すると、迷わず極楽浄土に成仏できるといわれています。彼岸は、祖先の安らかな成仏を願うと言う意味にあてられております。いずれにいたしましても、「暑さ寒さも彼岸まで」というように、早く温和な気候になってほしいものです。



表彰

ポールハリスフェロー 小倉 執会員
竹石 峰夫会員・武田 光正会員
杉田 貞一郎会員・高橋 哲也会員



幹事報告

篠崎隆行会員 3月15日手術を致しました。杉山欣会員 本日21日退院予定です。

宇賀神 裕一君

スマイルボックス

久保 賢司君

石田 順一君 花王さんより山下様・三田様お待ちしておりました。今日は卓話お願致します。楊さんいらっしゃい、ごゆっくりしていただきます。

宇賀神裕一君 山下工場長さん、本日は卓話ありがとうございます、三田グループリーダー様として楊さんようこそ

広瀬 紀夫君 花王栃木工場長山下様、卓話宜しくお願致します。楊さんようこそ!

篠原 宣之君 花王山下博之様卓話ご苦労様です。又当クラブ米山奨学生でした楊林君が入社するそうですが、彼女は明るくしっかりした素晴らしい若者であり将来御社はじめ日中のかけ橋となると思いますので宜しくお願い致します。

宇南山照信君 3月結婚祝・妻誕生日祝ありがとうございました。3月3日の結婚祝はマウイ島の浄土院(増上寺末寺)で現地の人々にかままれてクジラを見ながらディナーに3月9日の妻の誕生日はホノルルで過ごせました。生命の賞味期限が間もなく切れる私達にとって最後の海外旅行と思って車イスを押してツアーでなく無事個人の旅が出来ました。今後は国内のありがたい旅を続けるつもりです。

岡本 俊夫君 前回例会、伯母の葬儀のため札幌に飛びましたので欠席になり、プログラム上大切な例会出席できず申し訳ありませんでした。3/3県サッカー協会会長より、安藤・鮫島選手達に混じり表彰を頂きました。久保康夫君に感謝!!山下様本日はありがとうございます、野澤事務局娘さん大学合格おめでとう

竹石 峰夫君 山下様、御来訪ありがとうございます。遅参致しますが悪しからず、御多用とは存じますが、是非当クラブに入会される日をお待ち申し上げます。

武田 光正君 山下工場長いらっしゃいませ、又卓話ありがとうございます。ポールハリスフェロー賞いただきありがとうございます。

田村 浩次君 山下工場長、本日はお忙しい中卓話においでいただき有難うございます。市貝町民として大変嬉しく感謝しています。今年当クラブで支援してきた留学生、楊林さんが栃木工場へ勤務しますよろしくご指導願います。

金子 正男君 花王栃木工場長山下様卓話宜しくお願致します。柳田解生会員の御子息2人医師国家試験合格おめでとうでございます。親に優る立派な医師になってほしいですね。

石塚 龍夫君 山下様、本日はお忙しい中御来訪頂きありがとうございます。いつも、肩身の狭い市貝の会員が鼻高々です。世界に冠たる花王の真髓をお聴かせ下さい。三田さん随行ご苦労様です。

小林勇一郎君 山下様年度末のお忙しい中卓話ありがとうございます。また夜の宇都宮にくり出しましょう、今日は宜しくお願致します。

MU会場案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
宇都宮90 東武ホテルグランデ 小山中央 思 水 荘	真岡西 グランドホテル静風 宇都宮東 ホテルニューイタヤ	益子 益子カントリー しもつけ 石橋商工会館	宇都宮西 東武ホテルグランデ 宇都宮北 宇都宮グランドホテル	小山東 ヴィラデマリアージュ 小山

会長 石田 順一 幹事 宇賀神 裕一 会報委員 柳 浩雄・大越 正和・中村 友宣・豊田 光弘

事務局 〒321-4305 栃木県真岡市荒町1203(真岡商工会館内) sweet.ocn
TEL.0285-84-2511 FAX.0285-84-2510 e-mail:rc-moka@berry.ne.jp

見目 良一君 山下さん今日は卓話ご苦労様です真岡ロータリークラブは夜の活動も活発ですのでまた宜しくお願い致します。

頼近 龍君 3/23長男の大学院卒業式、大学に11年間もいました。子供が二種類いる一つは返済に生まれた子例えば、プロ野球の選手、親が楽しいかも一つは取り立てに来た子、私のように借金までして取られた、おれおれ詐欺は避けられるが、ほんとうの「おれ」にはまいりました。皆様も御用心。

中川 宏行君 山下工場長様「花王のTCR」の卓話拝聴させていただきます。よろしくお願致します。

外部卓話 「花王のTCRについて」

花王(株)栃木工場長 山下 博之様

今日の話は、花王のTCR、TCRとはなんぞやと言うところからスタートしたいと思います、花王のTCRとは企業の価値を高める経営革新の活動という位置付けになっている。TCRは、トータル・コスト・リダクションと言うところからスタート致しました。現時点は、第4次のトータル・チェーン・レボリューション私工場長と言うよりもサプライチェーンのマネジャーの方がメインの仕事で工場長は兼務と言う形になっております。TCRを説明する前に、花王の紹介を少しさせていただきます。創業は先程ご紹介が有りましたように、1887年明治20年先程会長が123年と言われているのは花王石鹸を発売してからちょうど123年になります。もともと顔を洗う高級石鹸を作る国産の良いものを作ると言うのがスタートであります。現時点では花王単体としては6000人ですがグループ全体では33000人位の規模の会社でございます。業績の方は売上1兆126億円今年12年度です、これは実は決算期を変えまして先程1.2兆円というのは1年間換算すると1~3月を足してやるとその数字になります。営業利益1016億円ということで約10%、純利益624億円です。どのような事業をやっているか、皆様のご家庭にも沢山の花王製品があっってお世話になっているかと思いますが、少し紹介させていただきます。一つはビューティケア事業・ヒューマンヘルスケア事業・ファブリック&ホームケア事業これを3つのコンシューマープロダクト事業と言う位置付けになっている。これは一般的な家庭品と言う分野になっている、ビューティが一番規模としては大きい、売上でいくと約44%の中には化粧品であったりシャンプー・リンスなどファブリック&ホームケアは医療用の洗剤・台所用洗剤などヒューマンヘルスケアはヘルシア(飲料)オーラルケア(歯磨き)パブ等それに栃木工場で作っておりますサニタリ商品これが15%位でもうひとつの事業はケミカルの事業で売上比率で行くと17%ですがここで使う商品の原料を作って内部で消費している、外部で売っている金額を含めてこのような割合になる。我々は家庭品とケミカル両輪で事業をやっている。ケミカルを少しご紹介させていただきますと、トナー・パインダー世界の3枚に1枚は花王の製品であります、ということは皆様も使っている状況だと思います。花王としては、今50ブランドで1000アイテム約20億を毎年発売している。各家庭では約10個以上は買っていたりかなと数字上なります。ここからは、花王がどのような形で仕事を進めているのか、トヨタにもトヨタウェイが有りますが花王にも花王ウェイ(企業理念)これが我々社員全員が共有している考え方です。まず、私達はどうか行動するかと言うことに対しては、行動原則として消費者視点であること、現場主義であること、個の尊重とチームワーク、グローバル視点というのがベースになります。なにを大切に考えるかと言うと基本となる価値観としまして、良きものづくりそれから絶えざる革新それに正道を歩むこれが我々にとって重要な価値観になっている。どこに行こうとしているのかというと、ビジョンですが、消費者顧客を最も良く知る企業になりましょう、使命としては、豊かな生活文化を実現していく、これは日本だけでなく海外を含めて実現していこうと活動を進めています。これが我々にとって理念であり共有すべき内容だと思っています。今日お話しするTCRの内容としましては、このものづくり、絶えざる革新、消費者視点、現場主義というのをベースにしながら



活動をおこなっております。もう一つ花王の特徴です。この間のがっちりマンデーでは縦横組織とうちの社長は表現しましたが我々の共通言語といたしましてはマトリックス運営という言葉をよく使います。事業ユニット軸、もう一つの軸としては機能ユニットで研究であり生産であり販売でありそれからコーポレート部隊というものが各事業に横断しのようにそれを刺して共通で両方で事業を行って行くという体型を取っています。通常は一人の親分に対して下がぶら下がって行くという形ですが、これが両方からマトリックスで運営できるという日本人的といいますが、稀な企業体系を取っていると思っています。消費者視点の、成長戦略をスピーディーに高めて行くためには我々はさらに海外を含めて強化していく、ただ海外はこのマトリックス運営に対してはやりにくいというのが現状です。次に売上利益の推移です私が入社したのが85年で4000億ちよつとでした、これが10年15年位で2.5倍位まで上がつまして、一番多いところで1.3兆円位(カネボウを買収)それと一度落ち込んでいるのは情報事業を止めた時(フロッピーディスク等製造)逆に営業利益は上がつました。いかに赤字の事業であったか、TCRは1986年バブル期に入った時代その時にスタートをしています。なぜこの時期にスタートしたかと言うと、これは常磐という社長がいて健全なる危機感と言うものを持つべきだと言う意見がございまして、このTCRのスタートを86年に致しました。これがプロジェクト発足の趣旨になります。「今回会社の全業務及び仕事のやり方の根本の見直しとコンピューターの極限的活用との組み合わせにより相互のコストリダクションを図りますこの作業を通じて人材の可能化組織の簡素化と活性化を実現し工夫に満ちた会社の運営を目指します」これを推進していくベースはとにかく企業の価値を高める経営革新活動で良きものづくりはメーカーの原点であり使命そのものである。消費者視点・現場視点の商品開発を行って行こう、絶えざる革新だ、知恵と工夫による技術革新の追求と現場改善活動の両輪でまわしていきたいと思います。TCRも変遷をしてきています、経営環境の変化経営方針に合わせてコンセプトを刷新しているという状況で、スタートは直接的なコストを下げようということ、次に仕事の仕方・仕組みの改革をしようと言う形に変わっていきまして、第3次になりますと価値を作って行きましょう経営を健全にしようと言う作業に移り今、2007年から第4次に移っていますが、価値の創造の連鎖をしよう、一つの組織だけで終わるだけでなく組織横断的にこれを構築するような仕組み作りをしていこうということをやっています。基本になるのは経営に直接貢献する活動。現場の声を盛り込んだ全員参加でやる活動などがベースになっている活動です。26年この活動が続いている。活動を継続してきたポイントとしては、企業の風土健全なる危機感・絶えざる革新というものが我々のDNAの中にあつた、価値創造と一体化した活動を進めている、知恵を盛り込むこと、トップダウンとボトムアップを融合させている、PDCAのサイクルを回していること、活動を見える化することで環境変化に合わせたコンセプトを刷新していくということで常に進化をさせながらやってきたと我々は自負しております。「知恵の泉は枯れる事はない」常に知恵を絞れば新たな提案がでて、新たな結果を出せると確信しております。

真岡ロータリークラブゴルフコンパ
平成25年3月12日(火) スプリングフィールズゴルフクラブ



本日のスマイルボックス

会員	40,000円
ビジター	0円
米山	0円
その他	0円
本日合計	40,000円
累計	1,797,708円

平成25年4月の真岡ROTARY

1 2 3 4 5 6 ⑦ 8 9 10 11 12 13 ⑭ 15 16 17 18 19 20 ⑰ 22 23 24 25 26 27 ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

誕生祝・結婚記念日祝

例会

例会

例会

例会の出席はロータリアンに課せられた最低の責任

在籍 54名		出席免除3名(資格者1名+有理由者2名)				
例会日	出席義務	事後MU	出席	欠席	出席率	月間出席率
補正後 3月7日	51	1	38	13	74.5%	
本日 3月21日	52	—	40	12	76.9%	

例会欠席はAM11:00までに必ず TEL 0285(84)2511 FAX 0285(84)2510 にて事務局までお知らせ下さい。

本日のプログラム

3/28(木)
外部卓話
真岡青年会議所
理事長 岡本圭二様

次回のプログラム

4/4(木)
月初会
誕生日祝い
結婚記念日祝い